

政治に関するアンケート

調査結果

調査概要

- 調査目的：仙台圏における「政党・選挙」に関する意識を明らかにする。
- 調査実施期間：2009年3月30日(月)～4月1日(水)
- 調査の方法：インサーチ仙台モニターを対象としたインターネット調査
- 対象条件：仙台圏内在住で20歳以上の男女
- 有効回答数：1,059名

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステムインサーチ」と明記の上、自由にご利用ください。

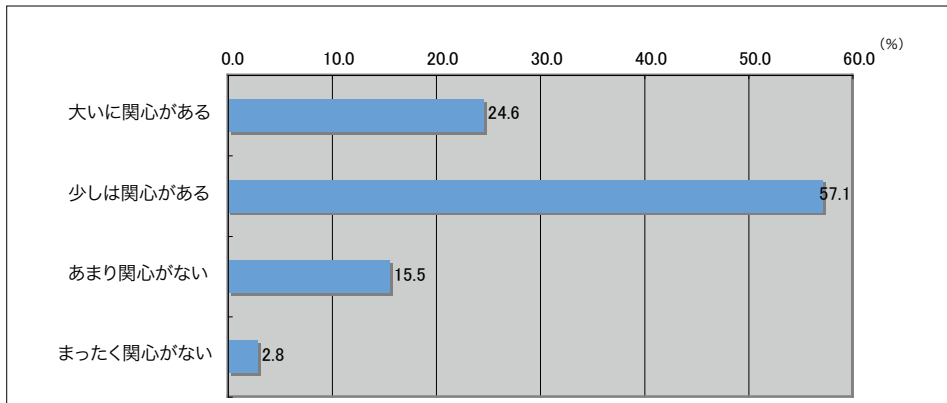
<その他のお問い合わせ先>

株式会社第一エージェンシー インサーチ事務局

e-mail : infosd@insearch.jp

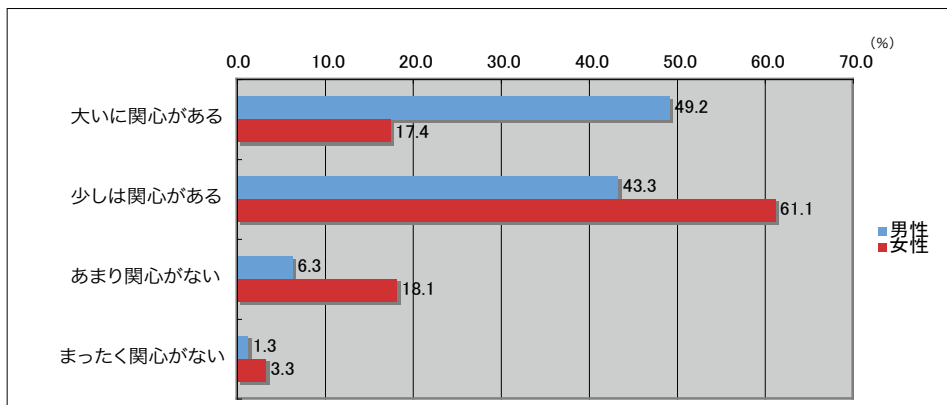
質問 1 あなたは日本の政治に関心をお持ちですか。

(n=1059)



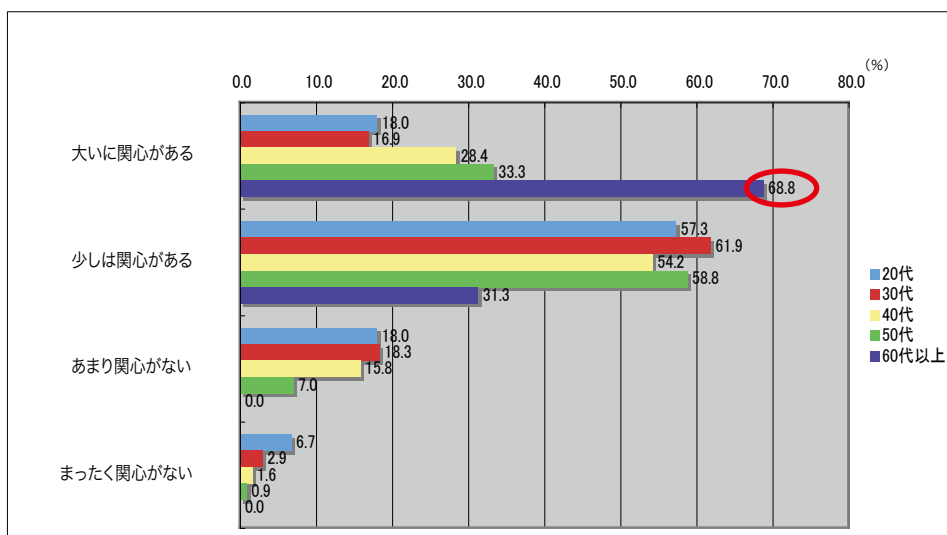
●全体

「大いに興味がある」「少しは興味がある」を合わせて81.7%の方が政治に関心を持っている。



●男女別

男性の方が関心度合いが高い傾向が見られる。

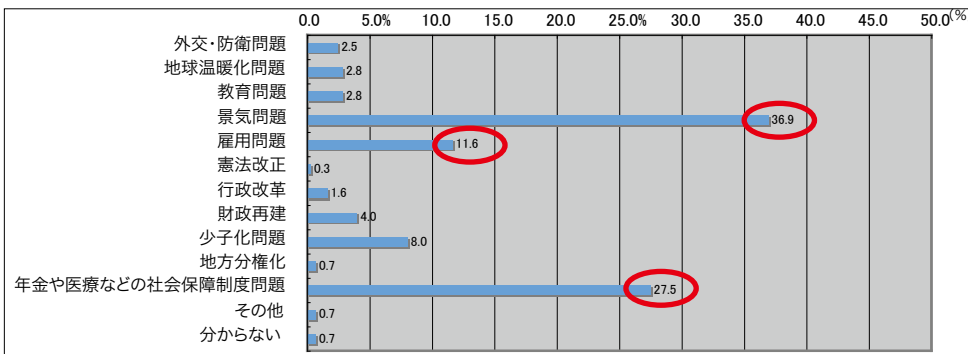


●年代別

- ・60代以上の方の意識が非常に高い。
- ・20代～50代まで関心は世代差が少ない傾向にある。

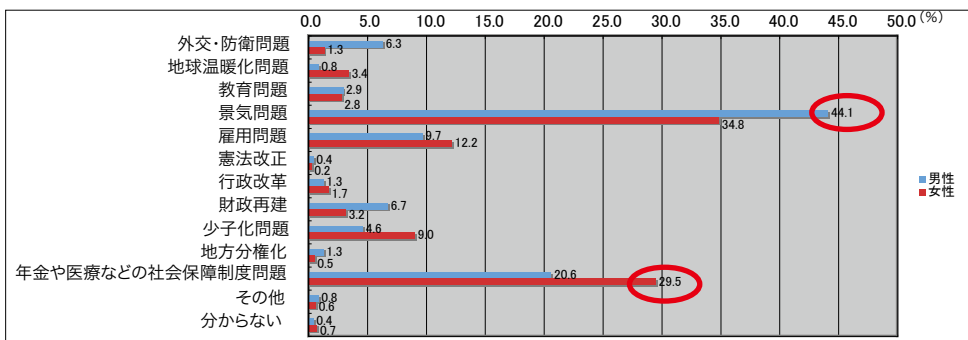
質問 2 今後、政府に優先的に対応してほしい政策課題は何ですか。

(n=1059)



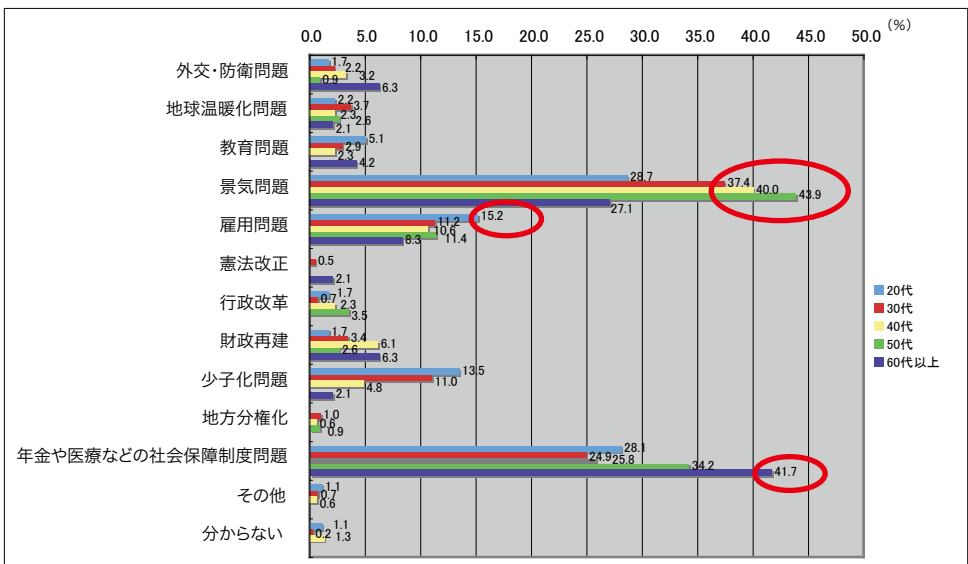
●全体

一番は「景気問題」、次いで「社会保障制度問題」、「雇用問題」の順。



●男女別

- ・男性は「景気問題」に関心が強い。
- ・女性は「社会保障制度問題」に関心が強い傾向が見てとれる。

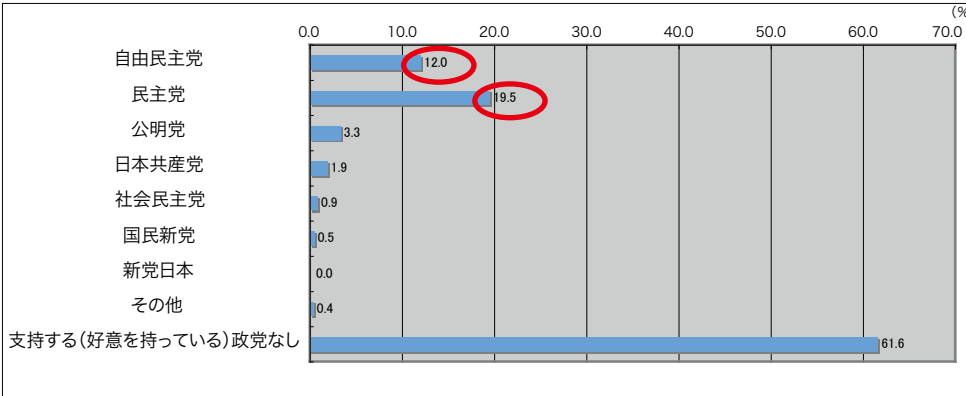


●年代別

- ・現役世代 (30~50代) は「景気問題」の割合が高い。
- ・20代は「雇用問題」。
- ・50~60代は「社会保障制度問題」。

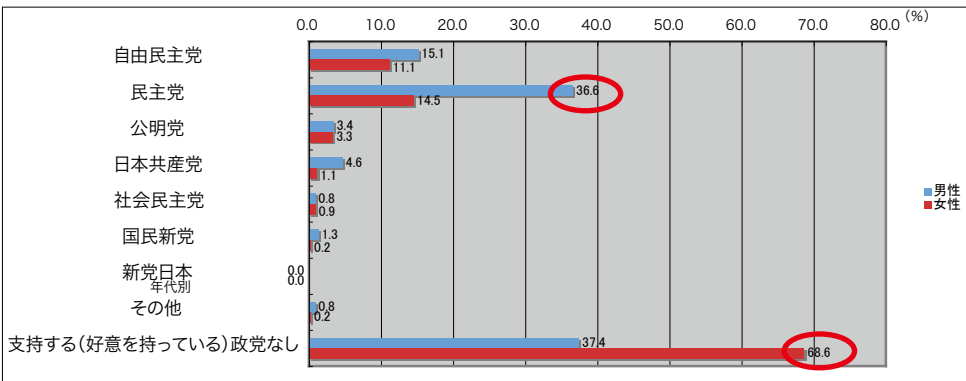
質問3 あなたが今支持している政党（または、好意を持っている政党）はどれですか。

(n=1057)



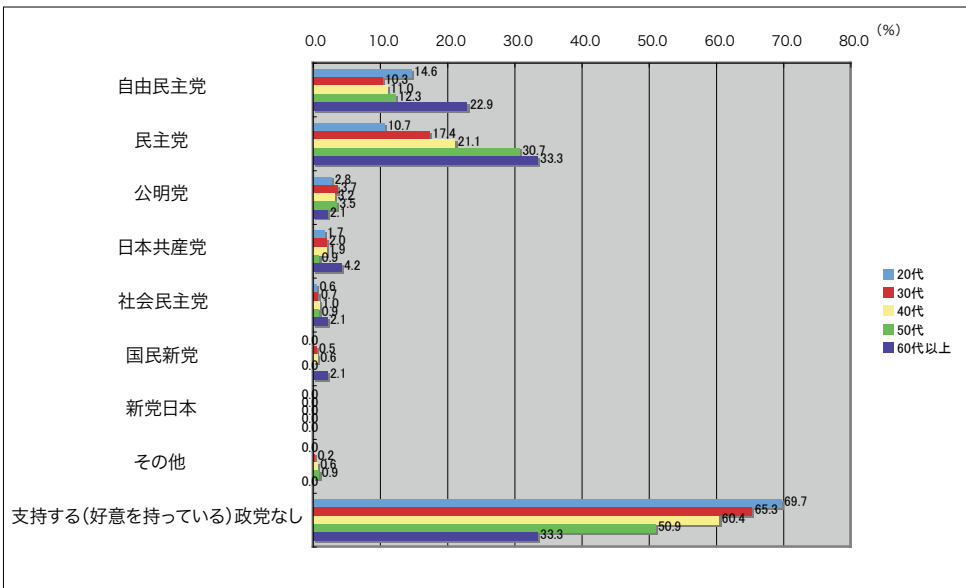
●全体

- ・無党派層が61.6%。
- ・民主党の支持が20%弱と、自民党を上回る。



●男女別

- ・民主党は男性が36.6%と高く、女性は14.5%。
- ・自民党は男性15.1%、女性11.1%という状況。
- ・「支持政党なし」では女性の割合が高くなる。

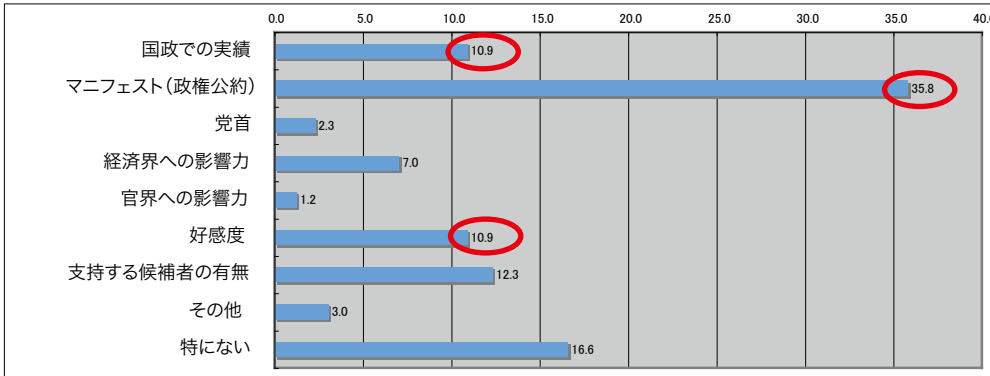


●年代別

- ・若年層ほど「支持政党なし」の割合が高い。
- ・自民党の支持層は60代、20代、50代、40代、30代の順。
- ※働き盛りの世代から支持弱い。
- ・民主党の支持には、60代、50代、40代、30代、20代の順。※20代のみ自民党より弱い。

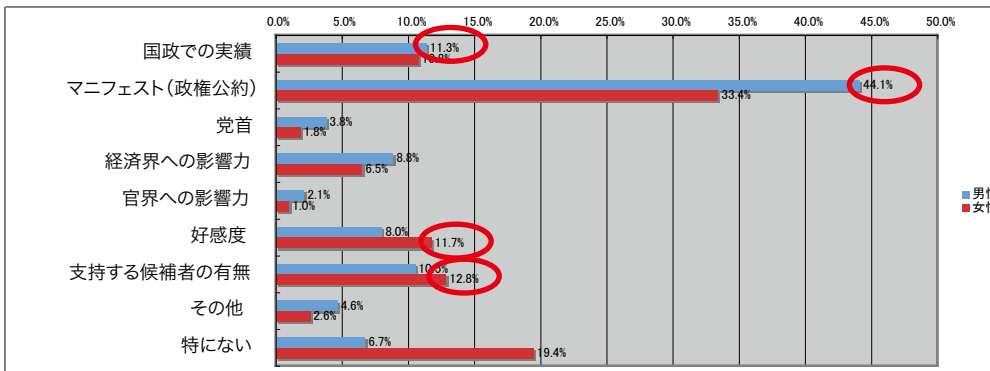
質問 4 選挙であなたが政党を選ぶ際、重視するものはどれですか。

(n=1056)



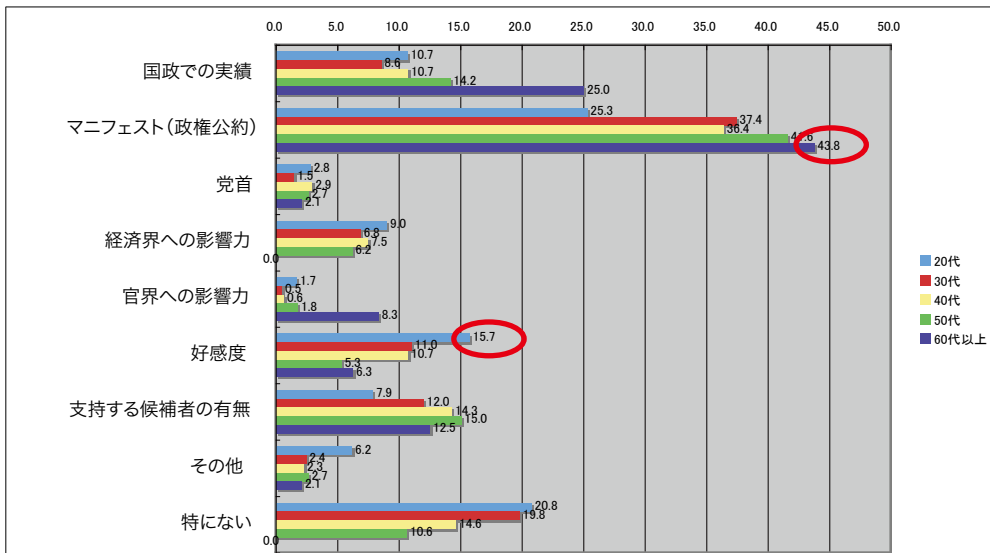
●全体

- ・公約重視が圧倒的。
- ・次いで実績や好感度も重視されている。



●男女別

- ・男性は公約や実績を重視。
- ・女性は好感度や候補者を重視している。

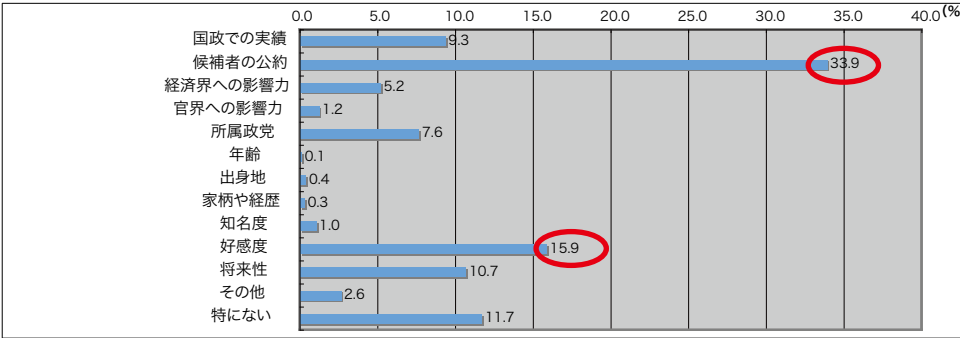


●年代別

- ・年代が高くなると公約重視。
- ・20代は好感度を重視する。

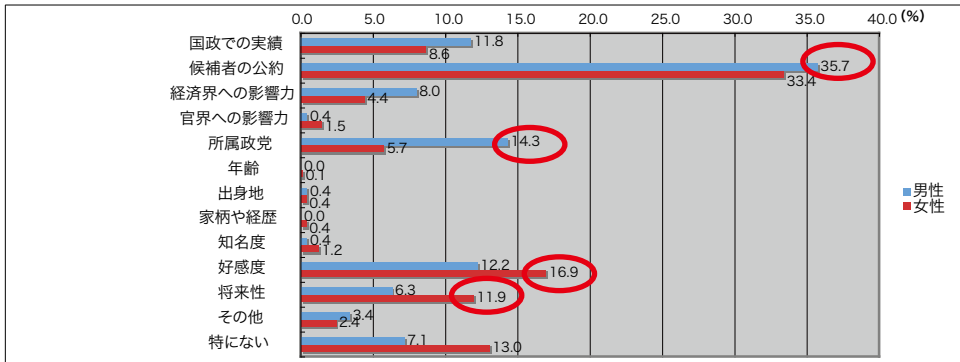
質問 5 選挙であなたが候補者を選ぶ際、重視するものはどれですか。

(n=1059)



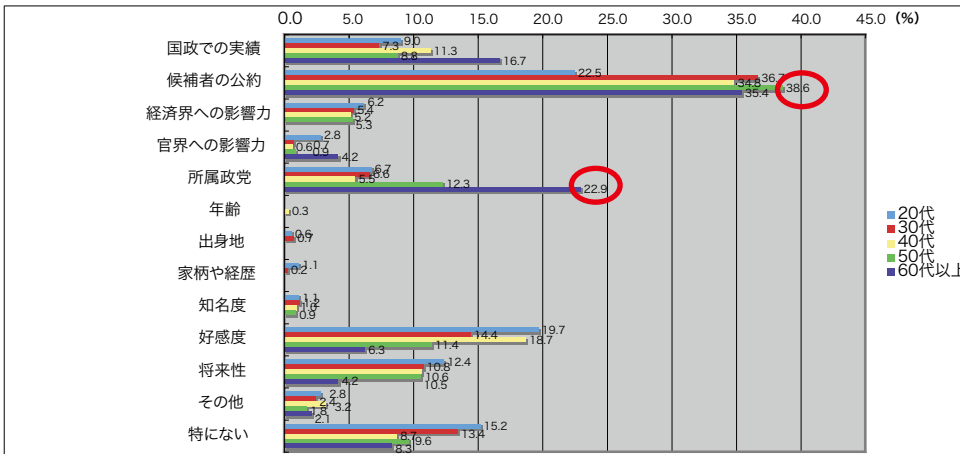
●全体

公約が圧倒的だが、好感度が2位となり、イメージが大切という傾向が見られる。



●男女別

- ・男性は公約、政党を重視、女性は公約と好感度、将来性を重視している。
- ・女性の方がイメージ重視といえる。

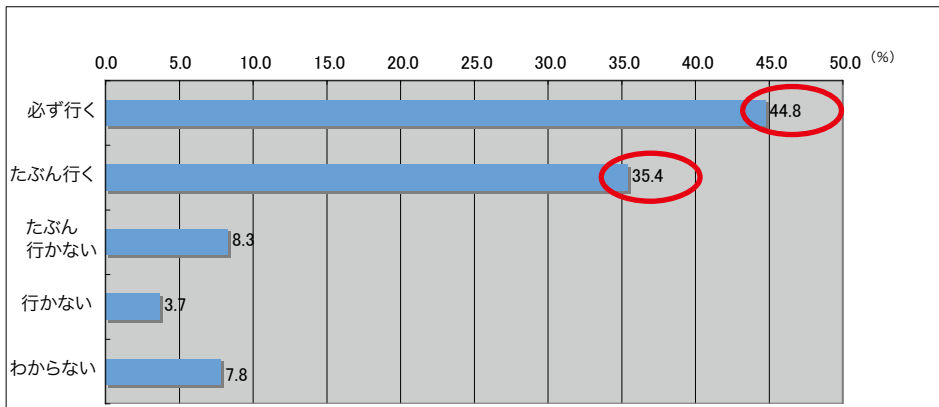


●年代別

- ・50代が公約を最も重視している。
- ・60代は政党・実績を強く意識している。

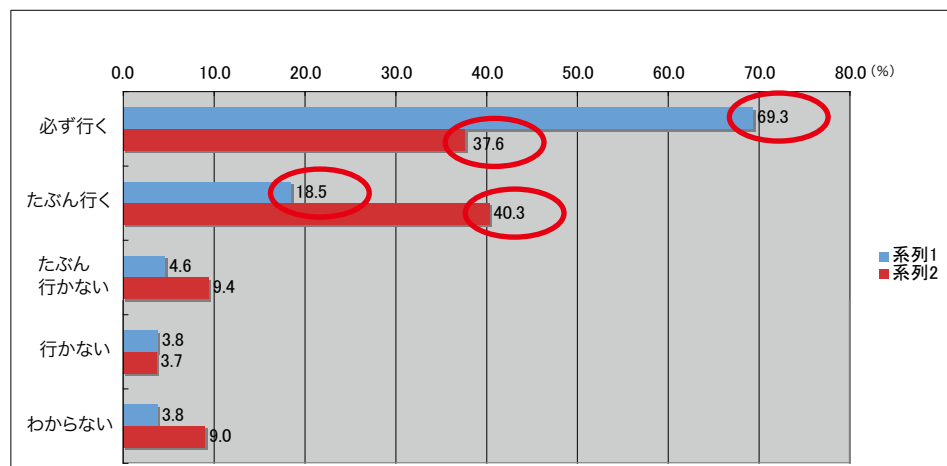
質問 6 あなたは次の総選挙の際、投票に行きますか。

(n=1059)



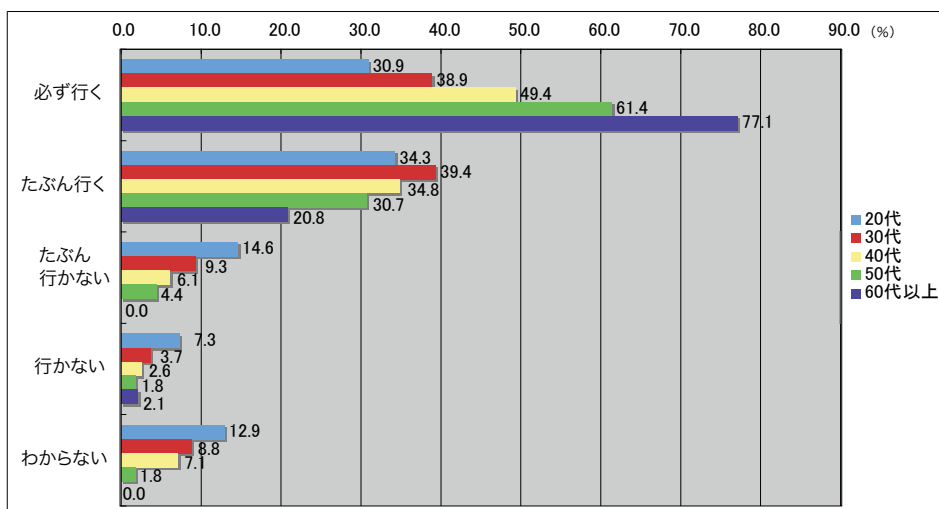
●全体

- ・投票に行く方が 80%以上という回答。意識の高いモニター会員ということを考慮しても関心が高まっている状況。



●男女別

- ・投票に行く方は 男性 87.8% > 女性 77.9%
- ・10%の差があり、男性の政治意識の高さが見てとれる。



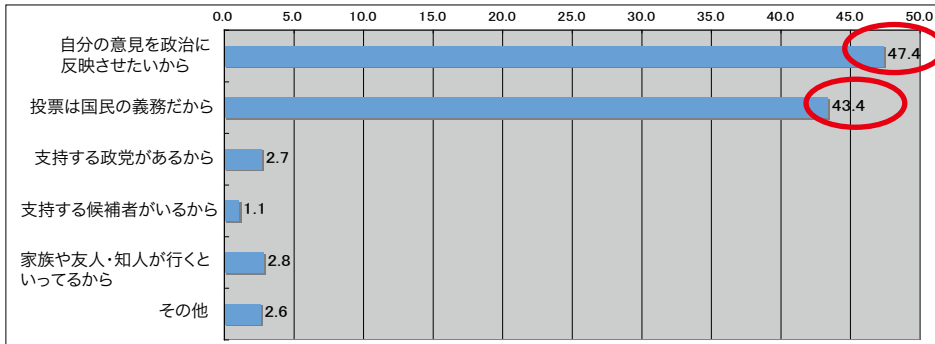
●年代別

- ・必ず行くと回答した割合は見事に年代と比例している。
- ・逆に「たぶん行かない」割合も年代と逆比例している。

質問7 質問6で「必ず行く」「たぶん行く」と答えた方におうかがいします。

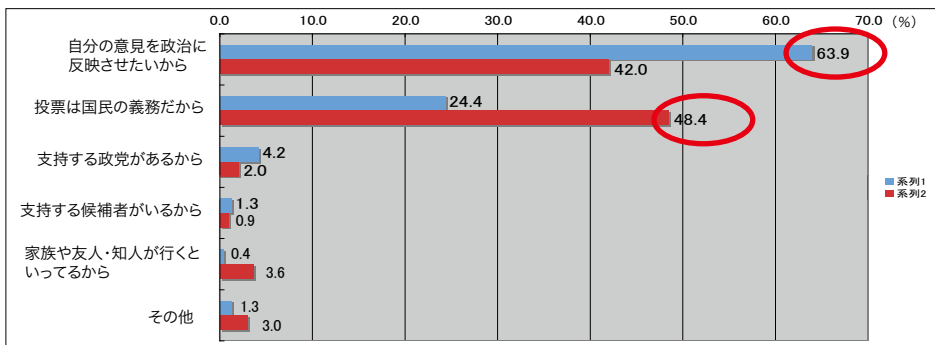
あなたが投票に行く理由はどれですか。

(n=846)



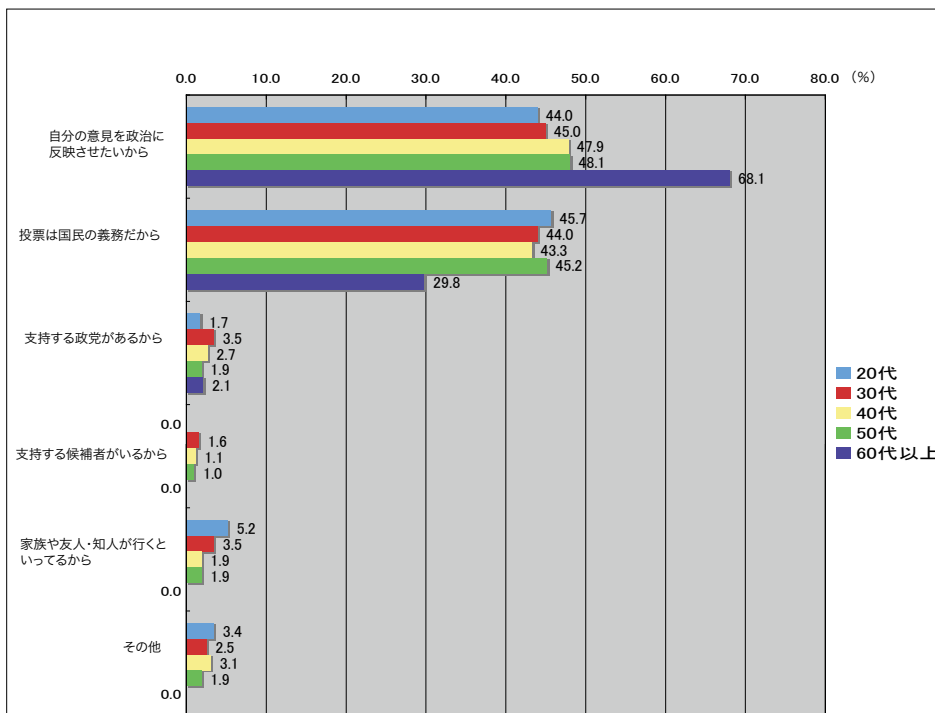
●全体

- ・支持政党の有無や候補者より意見を政治に反映させたいという意見が多く、ついで義務が続く。



●男女別

- ・男性の政治参加意欲が投票理由で圧倒的に高い。
- ・女性は義務感が強い傾向。



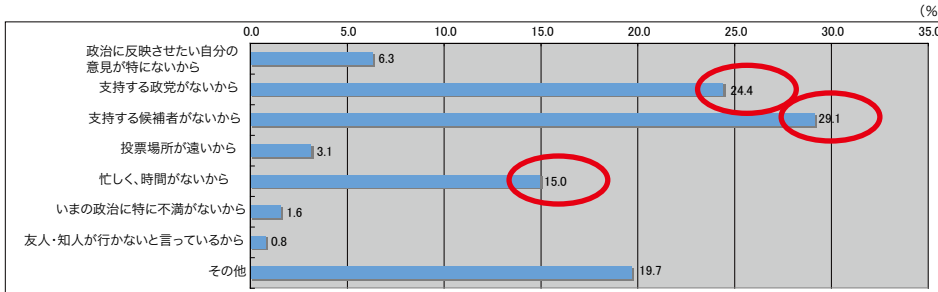
●年代別

- ・必ず行くと回答した割合は見事に年代と比例している。
- ・逆に「たぶん行かない」割合も年代と逆比例している。

質問 8 質問 6 で「たぶん行かない」「行かない」と答えた方におうかがいします。

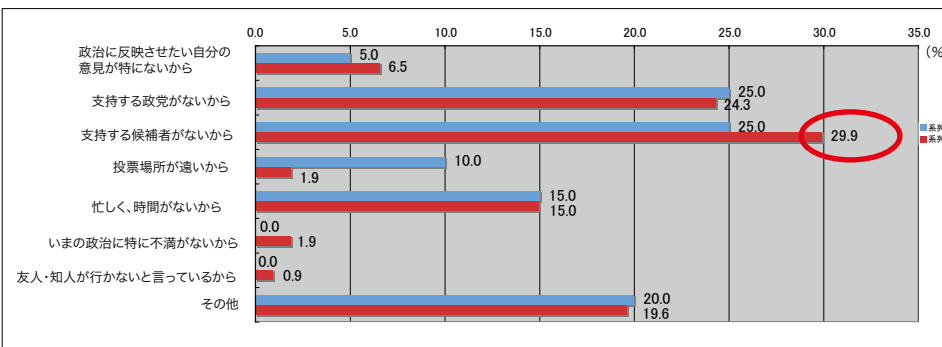
あなたが投票に行かない理由はどれですか。

(n=127)



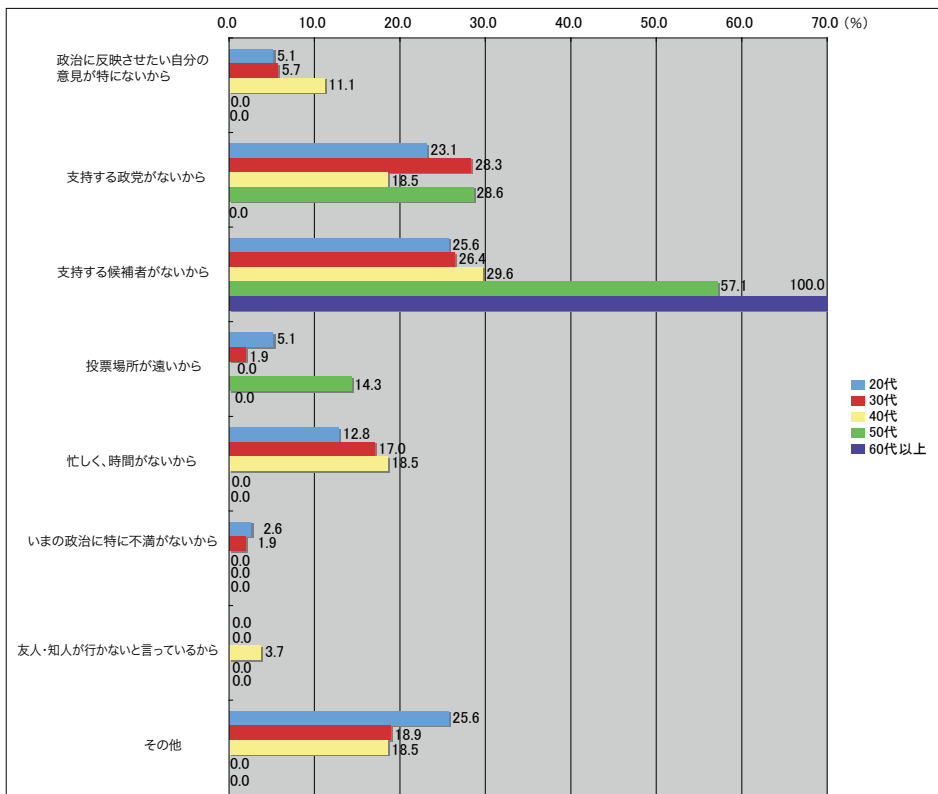
●全体

- ・投票に行かない理由では支持政党や候補者がいないが多い。また忙しいからも3位に。



●男女別

- ・女性は候補者次第での投票行動が目立つ。

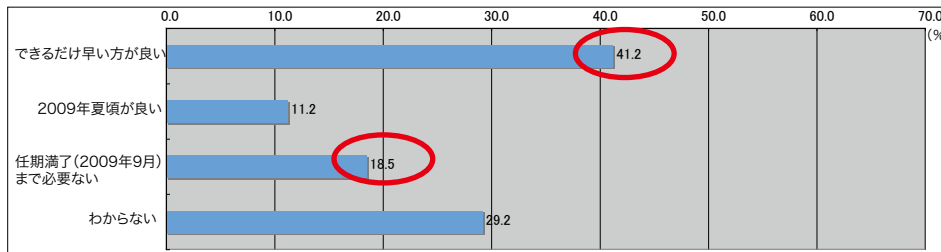


●年代別

- ・「支持する候補者がいない」では年代に比例し高くなる。

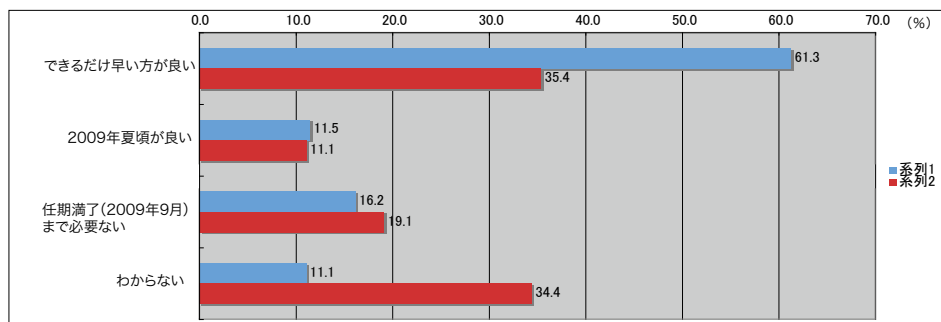
質問 9 次の総選挙の時期について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。

(n=1059)



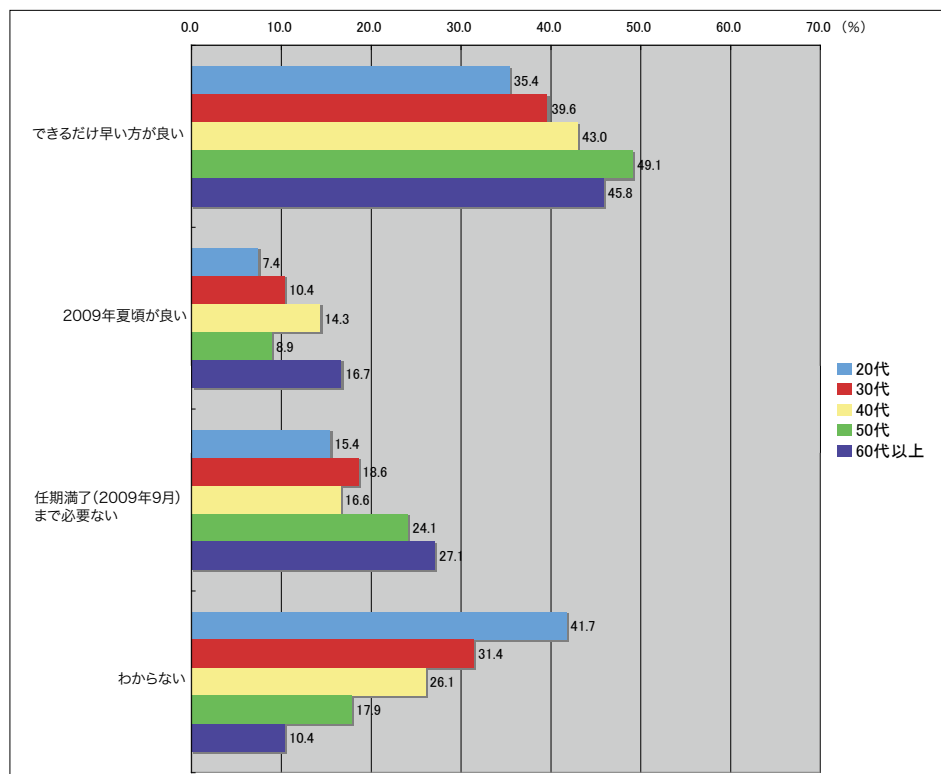
●全体

- ・41.2%が早い総選挙を望んでいる。
- ・任期満了までは18.5%。



●男女別

- ・男性の方が圧倒的に早い時期での総選挙を望んでいる。
- ・女性は「わからない」という方も多い。



●年代別

- ・50代・60代が早い総選挙を強く望んでいる。
- ・年代が若くなるにつれて「わからない」が多くなる。